

2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

中川ゼミ

活動実績・受賞歴

(一部未記入あり)

目次

1. 2021年度	1
2. 2020年度	2
3. 2019年度	3
4. 2018年度	4
5. 2017年度	6
6. 2016年度	8
7. 2015年度	10
8. 2014年度	13
9. 2013年度	14
10. 2012年度	16
11. 2011年度	17

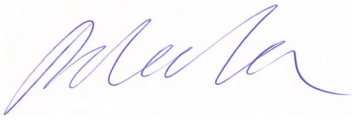
1. 2021年度

(ア) ゼミ生 (3回生、○はリーダー) :

- lank 班 : ○浅利星樹、粕谷大志、中嶋伸享、李嘉浩。
研究テーマ : 「ピアボーナス制度が企業にもたらす効果について」
- patty 班 : 陳己凡、中本優里、藤原流佳、○森田凌。
研究テーマ : 「企業主導型保育は企業業績に利益をもたらすのか」
- vivace 班 : 黒瀬梨菜、○東條剛士、藤崎亮太、董婉妤。
研究テーマ : 「企業はペット同伴勤務を導入すべきか」
- beams 班 : 浅井啓太、○松島臣佑、安田興永。
研究テーマ : 「ワーケーション制度を企業は導入すべきか」
- commit 班 : ○齋藤翔太、財前直幸、丸本佳輝。
研究テーマ : 「360度評価制度は企業にとって有益か否か」

(イ) プレゼン大会 :

- 第57回経商合同学内ゼミナール大会 (12月1日、関西大学) :
 1. プレゼンテーション部門 (20チーム参加) :
決勝 : **準優勝 (patty 班、準優勝以上5年連続8回目)**。
 2. 研究発表部門 (評価あり) :
第2会場 (4チーム参加) : **優勝 (vivace 班)**。



2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

第4会場（4チーム参加）：**優勝**（commit班）。

第8会場（4チーム参加）：**優勝**（lank班）。

第11会場（4チーム参加）：**優勝**（beams班）。

- 第67回日本学生経済ゼミナール日本大学大会（10月24日予選、12月12日決勝）：

1. プレゼンテーション部門**決勝**：

出場（lank班）。

2. プレゼンテーション部門**予選**：

分科会⑦（11チーム出場）：**優秀賞**（lank班）。

分科会⑩（10チーム出場）：出場（patty班）。

分科会⑫（11チーム出場）：出場（vivace班）。

分科会⑰（9チーム出場）：出場（lumos班）。

分科会⑱（8チーム出場）：出場（commit班）。

(ウ) 社会見学：

- なし。

(エ) 語学留学：

- なし。

(オ) 懸賞論文（4回生）：

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 **3等**（pinguino、lumos、process班）入賞。

(カ) 助成金：

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金（21万円）。

2. 2020年度

(ア) ゼミ生（3回生、○はリーダー）：

- pinguino班：市場康士郎、角南燈也、藪井優弥、○榎本雄太。
研究テーマ：「分断勤務制度は企業にとって有益か否か」
- lumos班：河野峻也、本田晴久、○本間幹也、松本泰斗。
研究テーマ：「マインドフルネスは企業にとって有益か否か」
- process班：小野慎治、川崎航太、辰澤昌樹、○浜田将志。
研究テーマ：「地方移転は企業にとって有益か否か」
- diam班：大曲沢弥、奥村菜央、高柳成実、○長野圭純。
研究テーマ：「労働時間貯蓄制度は企業にとって有益か否か」

(イ) プレゼン大会：

- 第56回経商合同学内ゼミナール大会（12月16日、関西大学）：

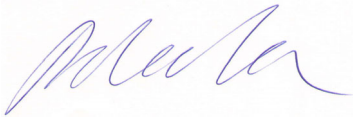
1. プレゼンテーション部門（20チーム参加）：

決勝：**優勝**（lumos班、4年連続7回目）。

2. 研究発表部門（評価あり）：

第1会場（4チーム参加）：**優勝**（diam班）。

第2会場（4チーム参加）：**優勝**（pinguino班）。



2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

第3会場（4チーム参加）：**優勝**（process 班）。

- 第11回日経BP西日本インカレ（合同研究会）（11月22日予選、12月13日本選、大阪経済大学）：
 1. 本選（予選優勝した11チーム参加）：
出場（pinguino, lumos 班）
 2. 予選会：
 - （ア）Bブロック（11チーム参加）：**優勝**（lumos 班）。
 - （イ）Cブロック（11チーム参加）：出場（process 班）。
 - （ウ）Dブロック（11チーム参加）：出場（diam 班）。
 - （エ）Fブロック（11チーム参加）：**優勝**（pinguino 班）。
 - インプレ2020（オンライン、日本学生経済ゼミナール日本大学大会に代わる大会、10月25日予選、12月6日決勝）：
 1. プレゼンテーション部門**決勝**：
なし。
 2. プレゼンテーション部門**予選**：
社会問題①（10チーム出場）：出場（pinguino 班）。
社会問題②（10チーム出場）：出場（diam 班）。
経営会計①（11チーム出場）：出場（process 班）。
労働問題・マーケティング②・流通貿易（11チーム出場）：**優秀賞**（lumos 班）。
- （ウ）社会見学：
 - なし。
- （エ）語学留学：
 - なし。
- （オ）懸賞論文（4回生）：
 - 関西大学経済学会 学生懸賞論文 **2等**（pulcino 班）、**佳作**（macho 班）入賞。
- （カ）助成金：
 - 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金（21万円）。

3. 2019年度

（ア）ゼミ生（3回生、○はリーダー）：

- macho 班：大蔵一真、田渕祐輔、室朝陽、○與田祐大。
研究テーマ：「従業員の副業は企業にとって有益か否か」
- pulcino 班：岩岡健登、黒河舞、○中田智大、山崎謙。
研究テーマ：「オフィスカジュアルは企業にとって有益か」
- iris 班：高石真奈、○橋本祐希、浜本実。
研究テーマ：「全面禁煙化は企業にとって有益か否か」
- luminous 班：上野公輝、武廣直也、西口優一郎、○藤田省吾。
研究テーマ：「サバティカル制度の導入は企業にとって有益か否か？」

（イ）プレゼン大会：

● 第55回経商合同学内ゼミナール大会（12月18日、関西大学）：

1. プレゼンテーション部門（16チーム参加）：

決勝：優勝（macho班、3年連続6回目）。

2. 研究発表部門（評価あり）：

第2会場（6チーム参加）：優勝（pulcino班）。

第5会場（6チーム参加）：優勝（luminous班）。

第7会場（6チーム参加）：優勝（iris班）。



● 第10回日経BP西日本インカレ（合同研究会）（11月24日予選、12月15日日本選、大阪経済大学）：

1. 本選（予選優勝した11チーム参加）：

出場（macho班）

2. 予選会：

(ア) Eブロック（12チーム参加）：優勝（macho班）。

(イ) Fブロック（12チーム参加）：出場（luminous班）。

(ウ) Jブロック（12チーム参加）：出場（pulcino班）。

(エ) Kブロック（12チーム参加）：出場（iris班）。



● 第66回日本学生経済ゼミナール関西大学大会（10月27日予選、12月1日決勝）：

1. プレゼンテーション部門決勝：

分科会③：出場（macho班、pulcino班）。

2. プレゼンテーション部門予選：

労働問題分野②（8チーム出場）：優秀賞（pulcino班）。

労働問題分野③（8チーム出場）：優秀賞（macho班）。

社会問題分野①（9チーム出場）：出場（iris班）。

労働問題分野①（8チーム出場）：出場（luminous班）。



(ウ) 社会見学：

- なし。

(エ) 語学留学：

- 山本有莉（4回生、マルタ共和国3ヶ月間）

(オ) 懸賞論文（4回生）：

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 2等（Nexus、Rainbow班）、3等（Olive班）入賞。

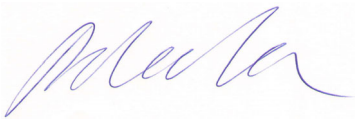
(カ) 助成金：

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金（21万円）。

4. 2018年度

(ア) ゼミ生（3回生、○はリーダー）：

- Nexus班：西野泰斗、平塚海斗、○山本太成、山本有莉。



2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

研究テーマ：「上司評価制度は企業にとって有益か」

- Olive 班：青木祐輔、奥中綾香、○栗谷涼太、西雅之。

研究テーマ：「新卒採用における通年採用の導入は企業にとって有益か否か」

- Rainbow 班：○伊海寛人、西川奈津希、山田琴葉、世登晨介。

研究テーマ：「昼寝制度の導入は企業にとって有益か」

- Glutton 班：○金鎮杓、大西堅也、小川万葵、丸尾亮太。

研究テーマ：「フレックスタイム制は企業にとって有益か否か」

(イ) プレゼン大会：

- 第65回日本学生経済ゼミナール日本大学大会（10月28日予選、12月9日決勝）：

1. プレゼンテーション部門決勝：

分科会①：優秀賞（第2位）（Rainbow 班）。

分科会②：出場（Glutton 班）。

分科会③：入賞（第3位）（Nexus 班）。

2. プレゼンテーション部門予選：

社会問題①部門：出場（Olive 班）。



- 第54回経商合同校内ゼミナール大会（12月5日、関西大学）：

1. プレゼンテーション部門（15チーム参加）：

決勝：優勝（Nexus 班、2年連続5回目）。

2. 研究発表部門：

第1会場（6チーム参加）：優勝（Olive 班）。

第5会場（6チーム参加）：優勝（Rainbow 班）。

第6会場（6チーム参加）：優勝（Glutton 班）。



- 2018年度日本学生経済ゼミナール大会関西ブロック大会（11月25日、京都学園大学）：

1. プレゼンテーション部門：

経営戦略 I（10チーム参加）：最優秀賞（Nexus 班）。

財政・金融（7チーム参加）：最優秀賞（Rainbow 班）。

日本経済 I（8チーム参加）：優秀賞（Olive 班）。

経営組織と労務管理 I（8チーム参加）：出場（Glutton 班）。

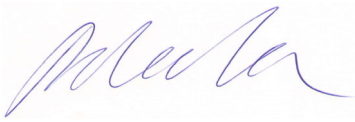


(ウ) 社会見学：

- なし。

(エ) 語学留学：





2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

- なし。

(オ) 懸賞論文 (4 回生) :

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 **2等** (cross 班)、**3等** (AXEL 班) **入賞**。

(カ) 助成金 :

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金 (21 万円)。

5. 2017 年度

(ア) ゼミ生 (3 回生、○はリーダー) :

- AXEL 班 : 金谷瑞保、竹中彩華、○中村智哉、野村知希。
研究テーマ : 「早期卒業制度の導入は大学にとって有益か否か」
- cross 班 : ○高吉昭裕、富森裕達、原田恵理子、平本将也。
研究テーマ : 「テレワークの導入は企業にとって有益か否か？」
- sunny 班 : ○神之田隆一、金誠基、小林祐太、西尾篤哉。
研究テーマ : 「採用解禁以前の内々定の廃止は企業にとって有益か否か？」
- leap 班 : 高寺優希、○永井琢也、野中直哉、森近雄大。
研究テーマ : 「企業が健康経営を実施することは企業にとって有益か」

(イ) プレゼン大会 :

- 第 64 回日本学生経済ゼミナール近畿大学大会
(11 月 12 日予選、12 月 10 日決勝) :

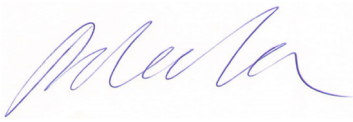
1. プレゼンテーション部門決勝
分科会① (全国大学 91 チーム参加) :
最優秀賞 (第 1 位) (cross 班)、
入賞 (第 3 位) (AXEL 班)。
2. プレゼンテーション部門予選
労働問題②部門 (全国 11 チーム参加) :
第 3 位 (leap 班)。
3. プレゼンテーション部門予選
労働問題①部門 (全国 12 チーム参加) :
出場 (sunny 班)。



- 第 53 回経商合同学内ゼミナール大会 (11 月 22 日、関西大学) :

1. プレゼンテーション部門 (14 チーム参加) :
決勝 : 優勝 (cross 班、2 年ぶり 4 回目)。





2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

2. 経商合同部門（商学部プレゼンテーション部門予選）
（経済学部3チーム参加、商学部3チーム参加）：
優勝（sunny班）、
（規程により、決勝進出なし）。
3. 研究発表部門グループ4（A304教室、5チーム参加）：
優勝（leap班）。
4. 研究発表部門グループ6（A307教室、5チーム参加）：
優勝（AXEL班）。



- 第8回西日本インカレ（合同研究会）（11月26日予選会、12月17日日本選、大阪経済大学）：
 1. 本選（予選優勝した全国大学10チーム参加）：
出場（sunny班、AXEL班）
 2. 予選会：
 - （ア）Iブロック（11チーム参加）：**優勝（sunny班）。**
 - （イ）Jブロック（11チーム参加）：**優勝（AXEL班）。**
 - （ウ）Eブロック（11チーム参加）：**出場（cross班）。**
 - （エ）Gブロック（11チーム参加）：**出場（leap班）。**



（ウ）社会見学：

- 大阪証券取引所、日本銀行大阪支店（??月??日、ゼミ生による自主計画）。

（エ）語学留学：

- 岡本大知（4回生、米国・カナダ・オーストラリア8ヶ月間）
- 松本健（4回生、オーストラリア6ヶ月間、ワーキングホリデー）



- 増田裕真（4回生、ブリスベン、2ヶ月間）



2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

- 山口真由 (4回生、ブリスベン、1ヶ月間)
- 小川万葵、奥中綾香、山田琴葉 (2回生、国際化プログラム、アデレード、1ヶ月間)

(オ) 懸賞論文 (4回生) :

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 投稿無し。

(カ) 助成金 :

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金 (21万円)。

6. 2016年度

(ア) ゼミ生 (3回生) :

- A班 (week) : 岡本大知、橋本陽平、山下大輔、梁正仁。
研究テーマ: 「中途採用の増加は企業にとって有益か」
- B班 (apple) : 大軒大樹、大星柚乃、河上直央、松本健。
研究テーマ: 「完全週休二日制は企業にとって有益か」
- C班 (aim) : 井上美沙、牛島雄大、佐々木仁、中山祐輔。
研究テーマ: 「クレジットカード決済は消費者にとって有益か」
- D班 (teddy) : 扇田知滉、太田彩也夏、増田裕真、山口真由。
研究テーマ: 「業績連動型賞与制度は企業にとって有益か」

(イ) プレゼン大会 :

- ゼミナール関関戦 (10月8日、関西大学) :
 1. 研究発表部門セッション4(5チーム参加): **優勝**(A班)。



2. 研究発表部門セッション3(5チーム参加): **優勝**(B班)。



3. 研究発表部門セッション2 (5チーム参加) : 順位付け無し (C班)。

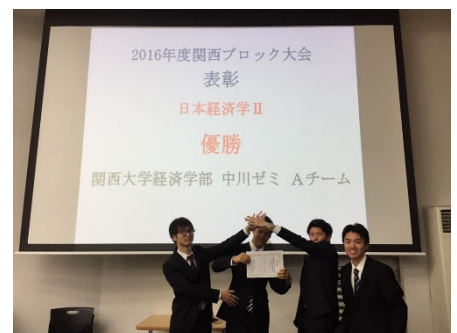
2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

4. 研究発表部門セッション 7 (4 チーム参加) : **優勝** (D 班)。



● 2016年度日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会 (11月20日、滋賀大学) :

1. プレゼンテーション部門 (日本経済学Ⅱ、7 チーム参加) : **優勝** (A 班)。



2. プレゼンテーション部門 (労務管理・経営組織論Ⅱ、7 チーム参加) : **準優勝** (B 班)。



3. プレゼンテーション部門 (日本経済学Ⅰ、7 チーム参加) : **優勝** (C 班)。



4. プレゼンテーション部門 (労務管理・経営組織論Ⅰ、7 チーム参加) : **優勝** (D 班)。



● 第52回経商合同学内ゼミナール大会 (11月30日、関西大学) :

2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

1. プレゼンテーション部門 (15 チーム参加) : 予選 2 位 (C ブロック)、決勝進出できず (A 班)。
2. 研究発表部門 (A308 教室、7 チーム参加) : 順位付け無し (B 班)。
3. 研究発表部門 (A301 教室、7 チーム参加) : 順位付け無し (C 班)。
4. 研究発表部門 (A307 教室、6 チーム参加) : 順位付け無し (D 班)。



(ウ) 社会見学 :

- 大阪証券取引所、日本銀行大阪支店 (??月??日、ゼミ生による自主計画)。

(エ) 語学留学 :

- 相良伊織 (4 回生、バンクーバー)
- 武田稜平 (4 回生、サンディエゴ)
- 播磨遥介 (4 回生、ブリスベン)
- 中村智哉 (2 回生、ソウル)

(オ) 懸賞論文 (4 回生) :

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 投稿無し。

(カ) 助成金 :

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金 (21 万円)。

7. 2015 年度

(ア) ゼミ生 (3 回生) :

- A 班 (clover) : 相良伊織、武田稜平、土橋春香、長松真澄。
研究テーマ : 「長時間労働の解消は企業にとって有益か否か？」
- B 班 (CYMA) : 稲田千尋、津吉真亜子、長束采香、靖瑩玉。
研究テーマ : 「女性株主は企業にとって有益か～増えつつある女性投資家～」
- C 班 (tenet) : 近藤友花里、長岡弘樹、柳亮太、兪玲。
研究テーマ : 「朝型勤務は企業にとって有益か？」
- D 班 (switch) : 尾板大輔、播磨遥介、平田雄也、藤原崇嗣。
研究テーマ : 「有給休暇取得の促進は企業にとって有益か否か？」

(イ) プレゼン大会 :

- ゼミナール関関戦 (10 月 17 日、関西学院大学) :
 1. 研究発表部門セッション 6 (5 チーム参加) : **優勝、分析賞、パワボ賞、プレゼン賞、質問賞** (すべて A 班)。



2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

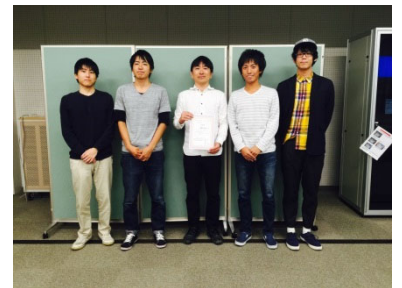
2. 研究発表部門セッション7 (5チーム参加) : **優勝** (B班、部門賞の設定なし)。



3. 研究発表部門セッション5 (5チーム参加) : **優勝、分析賞、パワポ賞、プレゼン賞、質問賞** (すべてC班)。



4. 研究発表部門セッション4 (5チーム参加) : **準優勝** (D班)。



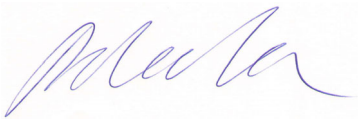
● 2015年度日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会 (11月15日、関西大学) :

1. プレゼンテーション部門 (財政金融 B、6チーム参加) : **優勝** (A班)。



2. プレゼンテーション部門 (財政金融 A、5チーム参加) : 3位 (B班)。



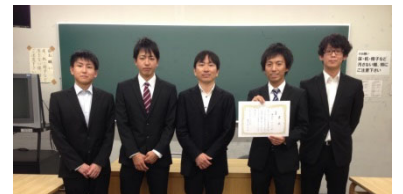


2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

3. プレゼンテーション部門（日本経済 A、5 チーム参加）：3 位（C 班）。



4. プレゼンテーション部門（日本経済 B、5 チーム参加）：優勝（D 班）。



- 第 51 回経商合同学内ゼミナール大会（12 月 2 日、関西大学）：

1. プレゼンテーション部門（17 チーム参加）：予選 1 位（D ブロック）、決勝優勝（A 班、3 年ぶり 3 回目）。



2. ゼミ発表部門（C507 教室、5 チーム参加）：優勝（D 班）、準優勝（B 班）。



3. ゼミ発表部門（C403 教室、4 チーム参加）：優勝（C 班）。



(ウ) 社会見学：

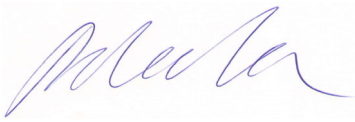
- 大阪証券取引所、日本銀行大阪支店（6 月 15 日、ゼミ生による自主計画）。

(エ) 語学留学（4 回生）：

- なし。

(オ) 懸賞論文（4 回生）：





2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 **3等** (CLIP 班)、**佳作** (REVO 班) **入賞**。

(カ) 助成金：

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金 (21 万円)。

8. 2014 年度

(ア) ゼミ生 (3 回生)：

- A 班 (steady)：池田瑞姫、笠作響、松永捷、黄越。
研究テーマ：「中小企業の資金調達にクラウドファンディングは有用であるか？」
- B 班 (CLIP)：天野優子、浜田智美、藤井資也、森弘行。
研究テーマ：「育児休業制度は企業にとって有益か」
- C 班 (REVO)：阿部剛、加藤千尋、川崎大輝、原田朋実。
研究テーマ：「非正社員の正社員化～企業にとって有益か？～」
- D 班 (CANON)：加納星太、竹村遼平、谷川僚、早田隆、藪野剛己。
研究テーマ：「ストックオプションは人材不足を解消するのか」

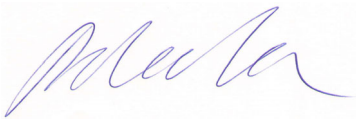
(イ) プレゼン大会：

- ゼミナール関関戦 (10 月 18 日、関西大学)：
 1. 研究発表部門 (企業部会、5 チーム参加)：A 班出場、順位付け無し。
 2. 研究発表部門 (雇用部会、4 チーム参加)：B、C 班出場、順位付け無し。
 3. 研究発表部門 (社会問題部会、5 チーム参加)：D 班出場、順位付け無し。
- 第 50 回経商合同学内ゼミナール大会 (11 月 19 日、関西大学)：
 1. プレゼンテーション部門 (20 チーム参加)：
予選 3 位 (D 部会 5 チーム参加)、決勝進出できず (D 班)。
 2. ゼミ対抗部門 (3 チーム参加)：**優勝** (B 班)。

3. ゼミ対抗部門 (4 チーム参加)：**優勝** (C 班)。

4. ゼミ対抗部門 (4 チーム参加)：**優勝** (A 班)。





2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

- 2014年度日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会（11月23日、龍谷大学）：
 1. 分科会①（金融・財政、8チーム参加）：**優勝**（B班）、**3位**（D班）、4位以下（A、C班）。



(ウ) 社会見学：

- なし。

(エ) 語学留学：

- 長松真澄（2回生、ポートランド）。

(オ) 懸賞論文（4回生）：

- 投稿なし。

(カ) 助成金：

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金（20万円）。

9. 2013年度

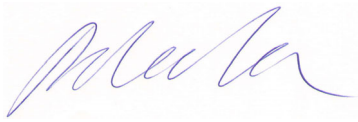
(ア) ゼミ生（3回生）：

- A班（TASK）：中西馨大、久宗亜美、吉川卓治、吉田翔。
研究テーマ：「賃金引き上げは株価を高めるのか～新たな経営戦略の可能性～」
- B班（HOPE）：秋田洋之、井川加奈子、田中寛人、津浦明博。
研究テーマ：「インターンシップの効果～インターンシップは企業にとって有益か～」
- C班（ステゴマーズ）：江藤郁弥、岡村啓太、南郷彰孝、三輪俊章、柳川智司。
研究テーマ：「女性専用車両は電鉄企業の利益を上げるのか」

(イ) プレゼン大会：

- ゼミナール関関戦（10月19日、関西学院大学）：
 1. 研究発表部門（金融＋統計分析部会、5チーム参加）：
A、B、C班出場、順位付け無し。





2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

● 第49回経商合同学内ゼミナール大会（11月20日、関西大学）：

1. プレゼンテーション部門（20チーム参加）：

予選1位（B部会5チーム参加）、
決勝入賞（全体3位）（A班）。

2. ゼミ対抗部門（4チーム参加）：

優勝（B班）。

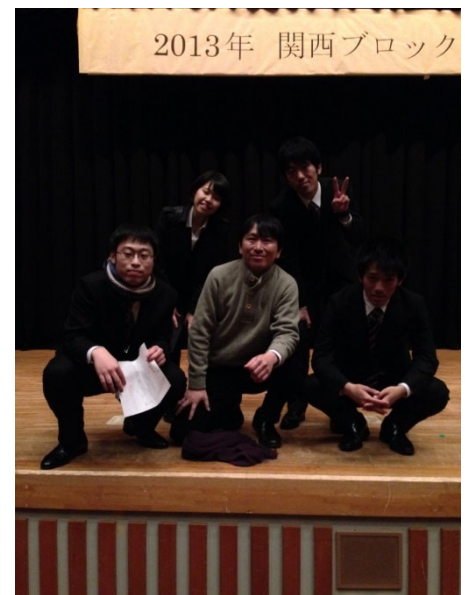
3. ゼミ対抗部門（3チーム参加）：順位付け無し（C班）。



● 2013年度日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会（11月24日、近畿大学）：

1. 分科会①（金融・財政A、4チーム参加）：

優勝（C班）、3位（B班）。



2. 分科会②（金融・財政B、5チーム参加）：優勝（A班）。



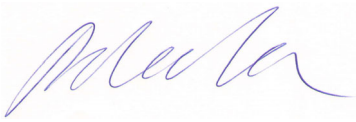
(ウ) 社会見学：

- なし。

(エ) 語学留学（4回生）：

- 磯部祐貴（カナダ・バンクーバー）





2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

- 笹野瑞生（米国ボストン、ニューヨーク）

- 出来明日翔（フィリピン・マニラ）。

(オ) 懸賞論文（4回生）：

- 投稿無し。

(カ) 助成金：

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金（19万円）。

10. 2012年度

(ア) ゼミ生（3回生）：

- A班（ALEP）：磯部祐貴、井上順子、酒井拓也、那脇広之。
研究テーマ：「正確な IR 活動が株価に与える影響～試される企業の姿勢～」
- B班（All Gamo）：阪野亜由美、笹野瑞生、武山大輝、出来明日翔。
研究テーマ：「理論株価の有用性～自分で資産を守るために～」

(イ) プレゼン大会：

- ゼミナール関関戦（10月20日、関西大学）：
 1. 研究発表部門（第5部会、6チーム参加）：**優勝**（B班）、**準優勝**（A班）。

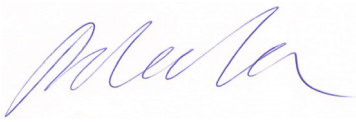


- 第59回日本学生経済ゼミナール大会（全120チーム参加）
 1. 予選（10月28日、関西大学、プレゼンテーション部門（金融・財政分野、9チーム参加））：**優勝**（B班）、**準優勝**（A班）。



2. 決勝（12月9日、龍谷大学、プレゼンテーション部門





2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

(12 チーム参加)) :

優秀賞 (全国 3 位) (B 班)。

- 経商合同校内ゼミナール大会 (11 月 21 日、関西大学) :

1. プレゼンテーション部門 (20 チーム参加) :

予選 1 位 (B 部会)、

決勝**優勝** (A 班、**2 年連続 2 回目**)。



2. ゼミ対抗部門 (5 チーム参加) : **優勝** (B 班)。

(ウ) 社会見学 :

- なし。

(エ) 語学留学 (4 回生) :

- 内藤航大 (米国ニューヨーク)。



(オ) 助成金 :

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金 (19 万円)。

11. 2011 年度

(ア) ゼミ生 (3 回生) :

- A 班 : 栗川真紀、田中直哉、山本祐太、○吉川耕平。

研究テーマ : 「金利と広告の関係 企業借入は広告宣伝活動の影響を受けるのか」

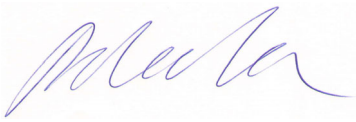
- B 班 : 大槻あゆみ、堂坂優太、○内藤航大、林霞。

研究テーマ : 「わが国企業のペイアウト政策」

- C 班 : 安達弘貴、小森未奈子、谷山俊介、○室崎純平。

研究テーマ : 「CSR 活動は企業の株価安定に影響を与えるのか」





2022年3月25日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

(イ) プレゼン大会：

- セミナール関関戦（10月15日、関西学院大学）：
 1. 研究発表部門（第7分会、6チーム）：
優勝（B班）、3位（A班）、5位（C班）。



- 第58回日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会（11月13日、滋賀大学）：
 1. 分科会③（金融論、8チーム）：
2位（C班）、3位（B班）、5位（A班）。
- 経商合同学内ゼミナール大会（12月7日、関西大学）：
 1. プレゼンテーション部門（20チーム）：
予選1位（A部門）、決勝**優勝**（A班、**初優勝**）。
 2. ゼミ対抗部門（6チーム）：**優勝**（B班）。
 3. ゼミ対抗部門（4チーム）：**優勝**（C班）。



(ウ) 社会見学：

- 大阪証券取引所（8月3日）。

(エ) 懸賞論文：

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文：
3等（安達・谷山・室崎班）、**佳作**（A班）、**佳作**（B班）
入賞。



(オ) 助成金：

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金（16万円）。

以上

